



山口大学応用分子生命科学常盤台コロキウム

Tokiwadaï Colloquium in Yamaguchi University

山口大学工学部（宇部市常盤台二丁目）

医学系研究科応用分子生命科学系（工学系）では、応用分子生命科学常盤台コロキウムを開いています。分子生命科学分野の第一人者の先生方の最先端の研究のお話を聞けるチャンスです。医学系をはじめとし山口大学のすべての大学院学生・学部学生・教職員の参加を歓迎します。また、近隣の研究機関、企業の方もどうぞお誘いあわせの上おいでください。入場無料です。

第 36 回 2012 年 12 月 17 日（月）午前 10 時 20 分

D 3 1 講義室

北海道大学 大学院 工学研究院 特任教授

宮浦憲夫先生

「鈴木カップリング：ストックホルム随記」

宮浦憲夫北海道大学特任教授は、鈴木章北海道大学名誉教授が根岸英一パデュー大学教授、R.F.Heck デラウェア大学名誉教授とともに獲得した 2010 年ノーベル化学賞受賞理由の一つである“パラジウムによる有機ホウ素のクロスカップリング反応”の開発者です。今から 40 年ほど前に開発されたこの反応は、液晶、有機EL、そして医農薬品など私たちの身近に欠かせないものに応用されており、今やクロスカップリング反応の技術なしには現在の豊かな生活が成り立たないと言えます。本講演では、クロスカップリング反応の発見からその応用に至る技術的な話のみならず、鈴木章名誉教授と共に参加されたストックホルムでのノーベル賞受賞式の体験を語っていただきます。

なお、この講義は医学系研究科博士後期課程の「最先端ライフサイエンス研究科目」認定の講演会です。博士課程の学生諸君は、受講簿を持参してください。多数のご来聴を歓迎します。

問い合わせ先：応用分子生命科学系専攻 上村明男（9231）

理工学研究科物質化学専攻 西形孝司（9261）

